

# アナフィラキシーが起こったときの対処法

## < アナフィラキシーとは >

- ・原因物質が体内に侵入後、5~30分で全身に症状が出る強いアレルギー反応のこと
- ・食品、ハチ毒、医薬品、ラテックス（天然ゴム由来の成分）などが原因で起こることが多い
- ・重度（ショック状態）の場合、放置すると死に至ることがある

## < 症状（複数同時にみられます） >

- ・体中に赤み、ぶつぶつが出る
- ・くしゃみや強い咳が出る
- ・顔が青白くなり、立ってられない
- ・ゼーゼーする呼吸
- ・腹痛、吐き気
- など

アナフィラキシーが  
起こった…



救急車を  
呼ばない場合

救急車を  
呼んだ場合

アナフィラキシー症状が  
少し回復

医薬品の  
エピペンを使用

アナフィラキシー症状が  
少し回復



その場で  
安静にする

救急車で  
病院へ搬送



医師の診察・治療を  
受けることが**できない**

医師の診察・治療を  
受けることが**できる**

再びアナフィラキシーが  
起こったら**対処できない**

再びアナフィラキシーが  
起こっても**対処できる**  
(または、再発を回避できる)

アナフィラキシーは、医薬品のエピペンを使用した後も、再び起こることがあります。エピペンは、あくまで病院へ搬送するまでの時間を稼ぐためのものです。そのため、エピペンを使用した後は**すぐに救急車を呼び、病院へ搬送する**必要があります。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

医薬品や健康、薬物乱用などについて、  
相談・聞きたいことがある人は保健室まで！

作成・発行元 北陸大学薬学部  
教授 大柳賀津夫(学校薬剤師)  
准教授 岡本晃典(薬剤師)  
5年生 大久保大登、越田開成

